

Ⅲ 令和6年度親子読書研修会

1 概要

- (1) テーマ
「親子読書のあゆみ」～未来をひらく「宝本」～
- (2) 日 時
令和6年6月30日（日） 13:00～16:00
- (3) 会 場
カクイックス交流センター（県民ホール）
- (4) 内 容
 - ア 「おやこ一冊読書」について
 - イ 「おやこ一冊読書」取組発表・実演
 - かもう親子読書会＊Hana Hana＊（始良市）
 - むぎばたけおはなし会（日置市）
 - ウ 講演
講師 絵本作家、詩人、翻訳家 石津 ちひろ 氏
演題 「心に響く絵本，未来をひらく言葉」

2 「おやこ一冊読書」取組発表，実演，意見交換・質疑応答

- (1) かもう親子読書会＊Hana Hana＊



1999年に蒲生小親子読書会として再結成した。現在は始良市・蒲生校区の読書普及を目的に活動し、今年度25周年を迎えた。

当日は、これまでの活動の様子を紹介したあと、地元蒲生の地域の素材を生かして制作した「おおくすと大蛇」を、音楽演奏を交えた大型紙芝居で実演した。

- (2) むぎばたけおはなし会



日置市立中央図書館のボランティア募集により、1995年から活動を開始し、毎月第2・4水曜日に日置市立中央図書館でおはなし会を行っている。

当日は、日置市教育委員会の協力で制作した紙芝居「『河童と水神』～伊集院のむかしばなしより～」をスクリーンに投映し、会員四人で役割分担して実演を行った。

- (3) 意見交換・質疑応答



地域素材や方言を活用して実演した際の子供たちの反応や、行政との連携について、二つの団体からそれぞれ実践報告があった。

また、グループとして、継続していく上で大切なことや、今後の各地域で、読書に関わる団体の継続や継承の仕方も話題になり、読書活動に関心のある方々や読書グループ等にとって、今後の実践に生かすことができる有意義な学びの機会となった。